



公益社団法人神奈川県助産師会主催

助産記録を考えよう

2020年12月12日(土) 9:30~11:20

オンライン開催

参加者：32名(会員 25名 非会員 7名)

講師

① 新生児事例報告書から考える看護の視点、とらえ方

講師：石原 昌氏 前昭和大学保健医療学部 教授

② 事例から考えるアセスメント・助産診断、対応

講師：加藤千晶氏 杏林大学保健学部 准教授



主催者から

コロナ禍の中、ライブ配信で研修会を開催しました。

記録は皆さんも重要であることは重々承知ではあると思いますがなかなかスムーズにスマートにいかないものかということが解決できない悩みでもあると思います。

今回は事例に沿ったかたちでの記録と言うことでわかりやすかったのではないのでしょうか？また、小児の事例は本来なら先に行なわれた柴崎先生の研修会に続いて行なう予定でしたが配信というかたちをとることになり、時間が空いてしまいましたが続けて研修を受けた方はわかりやすかったと思います。

これからも日々の助産ケアに必要な研修会を心がけていきたいと思っています。



参加者から

関心のある内容で参加された方が6割以上いらっしゃいました。

新生児のアセスメントは小児科やNICUに勤務経験がないので役にたちました。

先生方の経験談も聞けて有意義でした。